

七尾市に能登半島地震支援物資を提供します

—Bリーグ「金沢武士団」所属田中志門選手（白岡市出身）の要請を受けて—

白岡市では、令和6年能登半島地震により甚大な被害を受けた七尾市に対して、支援物資として水とブルーシートを提供します。

七尾市に事務所を置くプロバスケットボールB3リーグ「金沢武士団（金沢サムライズ）」には、白岡市出身の田中志門選手が所属しています。田中選手は昨年7月、当市を表敬訪問し、石川県での試合や練習の様子、生活などについて市長と対談を行い、その後も交流を続けてきました。



▲田中 志門選手

今回の地震発生にあたり、田中選手を通じて金沢武士団から当市に対して、七尾市への支援要請があったことから、当市と七尾市との間での調整を経て、支援物資の提供が実現したものです。

現在、金沢武士団は七尾市内で避難所運営を行っており、避難生活が長引く中で、チームが一丸となり、地域住民が安心して避難生活を送れるようサポートしているとのことです。

■支援物資

- ・水（500ml入りペットボトル） 1,440本（24本入60箱）
- ・ブルーシート（3.5m×4.5m） 260枚（10枚パック26セット）

■支援物資の出発

1月12日（金） 16時 白岡市役所 正面玄関前

※七尾市までの輸送は、埼玉県トラック協会久喜支部が行います。

【取材に関するお問い合わせ】

白岡市 経営企画部 企画政策課 広聴広報魅力発信担当
電話 0480(92)1111 内線347 メールアドレス kikaku@city.shiraoka.lg.jp

【支援物資の提供に関するお問い合わせ】

白岡市 総務部 安心安全課
電話 0480(92)1111 内線371 メールアドレス anshinzen@city.shiraoka.lg.jp